

I 令和5年度事業計画書

当協会は、昭和59年に視覚障害者食生活改善協会として創立されて以来、組織の変遷を経つつも、継続して、視覚障害者や高齢者など日々の食生活を営む上でハンディがある人々に対し、必要とされる情報などをお届けするため、様々な活動を行っております。

令和5年度においても、日頃ご支援いただいている皆様のご理解をいただきながら、従来の活動の成果を踏まえ、さらに事業内容の見直しを図りつつ、視覚障害者への食生活に関する情報の提供、視覚障害者の食生活の自立支援及び食育に関する事業を推進して参ります。

1 視覚障害者への食生活情報の提供

① 月刊「声の食生活情報」の提供

食生活に関する知識と情報を録音した月刊「声の食生活情報」について、カセットテープ又はデージー（デジタル録音図書国際標準規格）対応のCDで、視覚障害者個人、視覚障害者福祉協会、点字図書館、盲学校等へ提供します。また、当協会のホームページや視覚障害者向けの「サピエ図書館」からも提供します。

本年度においては、フレッシュな現地情報を入れた産地動向の紹介など、その内容の充実を図るとともに、「声の食生活情報」の利用者の拡大に努めます。

〔(公財) 飯島藤十郎記念食品科学振興財団助成事業〕

〔(一社) 日本フードサービス協会助成事業〕

② 随時提供する食生活情報（小麦製品を使用した料理のCD作成）

視覚障害者にもわかりやすく小麦製品を利用した料理の作り方を説明したデージー版CDを作成し、全国の点字図書館、盲学校、視覚障害者福祉協会等に提供するとともに、その内容を「声の食生活情報」や「すこやか食生活ネット」などで提供します。

〔(株) 日清製粉グループ本社助成事業〕

③ ホームページを活用した食生活情報の提供

毎日の食事の献立のヒントとなるレシピの紹介などのホームページの内容の充実にも努めるとともに、スマートフォン版のホームページを通じた様々な食生活情報の提供を進めます。

2 視覚障害者の食生活の自立支援

① 料理レシピ集の作成・提供

視覚障害者が自立してより良い食生活を営むための実践の手引きとして、本年度においては、健康を維持するために不可欠な野菜をしっかりと食べることができる野菜料理のレシピ集を作成し、提供します。

弱視の方を含む視覚障害者本人が利用できるよう、大活字に透明点字を載せ音声コードを付けた使い勝手のよいものとします。

〔(一財) 日本宝くじ協会助成事業 申請中〕

② 食肉情報の提供と料理教室の開催

シニア層の多い視覚障害者は、購買行動の不便さもあって、高齢者に一般的な動物性たん白質の摂取不足がより大きな課題となっています。

このため、弱視の方を含む視覚障害者本人が利用できるよう、大活字に透明点字を載せ音声コードを付けた使い勝手のよい牛肉料理や豚肉料理を紹介するレシピカード集を作成し、提供するとともに、それを教材として活用する料理教室を開催します。

〔(公社) 日本食肉協議会助成事業 申請中〕

③ コンパクトな点字付き大活字レシピ集の作成、配布

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構と共同で、身近な食材を使ったユニークな「ごはんのお供」のつくり方を解説したコンパクトな点字付き大活字のレシピ集を作成し、盲学校や点字図書館等に提供します。

④ 即席食品を利用した料理教室の開催

調理が簡便で買い置きしやすい即席食品は、視覚障害者にとっても便利な食品です。賛助会員のご協力をいただき、即席食品を利用した料理教室を開催します。

3 食育の推進

① シニア世代の健康と食を考えるセミナーの開催

シニア世代が健康で元気に生活できることをめざし、シニア世代の健康と食生活に関する課題に対応し、食生活環境を改善するため、食に関する様々な知識・手法を各分野の専門家から紹介いただくセミナーを開催します。

② シニア料理教室の開催

高齢者を対象にして、牛乳・乳製品を使った栄養バランスの良い新しいメニューの普及とそれを通じた牛乳・乳製品の持続的な消費拡大を図るための料理教室を開催します。

〔関東生乳販売農業協同組合連合会助成事業 申請中〕